



但馬水産技術センターだより



漁況情報 (G2324号)

令和5年8月25日

兵庫県立農林水産技術総合センター
但馬水産技術センター 発行

ハタハタ・アカガレイ・大型クラゲ等に関する情報について (令和5年度底びき漁期前調査結果)

令和5年8月17～18日に但馬沖水深180-350mで、同21-23日に大山沖～隠岐北方水深180～240mで、漁業調査船「たじま」によりトロール網試験操業を実施しました。(図1、表1)。結果の概要は以下の通りです。

1. ハタハタ

- ・隠岐東方水深210m、香住沖210m、同240m、大山(青谷)沖190mで15kg/網を超える入網がありましたが、全般に低調な入網でした。(表1、図2)
- ・全エリアの水深240m以浅平均入網重量は7.3kg/網で、前年(10.2kg/網)および過去10年平均(38.2kg/網)を下回り、2005年以降で最も少ない結果となりました(図3)
- ・漁獲物サイズは体長14cm以下の1歳魚にほぼ限定されました。過去2年間(特に前年)、1歳魚の加入が非常に少なかったため、2、3歳魚がほとんどいない状況になっていると考えられます。

【秋漁の見通し】

- ・漁場は隠岐東方から但馬沖にかけて、**短期間、散発的に形成**されるでしょう。
- ・漁獲物は**1歳魚(小型)主体で、2歳魚(中型)、3歳魚(大型)はわずか**でしょう。
- ・9～10月漁獲量は低水準に留まり、2019年以前の水準(150トン以上)への回復は望めないでしょう。(図5)

2. アカガレイ

- ・但馬沖では1操業点を除き水深270～300mで30kg/網以上の入網がありましたが(表1、図6、図8)、水深300m操業点での平均入網量は42.9kg/網で、前年(118.0kg/網)を下回りました。
- ・過去2年増加傾向だった但馬沖～大山沖の平均入網重量は今年は14.5kg/網で、前年(27.4kg/網)および過去10年平均(25.9kg/網)を下回りました。(図7)

【秋漁の見通し】

- ・漁場は但馬沖の水深300m以深を中心に**形成**されるでしょう。
- ・水深300m以深における漁期当初の現存量は前年を下回るとみられ、9月の漁獲量も前年を下回る可能性が高いでしょう。

3. 大型クラゲ

- ・調査を実施した全定点で大型クラゲの入網は認められませんでした。(表1、図9)

【今後の見通し】大型クラゲの今期の発生・来遊量は現時点で非常に少なく(①JAFIC;<https://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>、②水産研究・教育機構 水産資源研究所;http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/Kurage/kurage_top.html)、底びき網漁業への影響は少ないと考えられます。

4. その他の情報

- ・昨年、隠岐島付近に接岸していた暖水域(渦)が今年は能登北西沖にあり、調査海域の**200m付近の海底水温は前年より低下**しています。(図10)
- ・全ての調査海域で**アカコが多い傾向**にありました。これらは**2024年漁期以降に漁獲可能となる資源**であるため、これらの混獲回避は極めて重要です。操業を控えたり、混獲回避漁具や吊り岩等を有効活用し、ズワイガニを1匹でも多く残しましょう。
- ・今期もホッコクアカエビに漁獲努力が集中する可能性があります。稚エビが多く入網するエリアは避けるなど、貴重な資源を少しでも長く利用できるよう努めましょう。

お問い合わせ先：兵庫県但馬水産技術センター (担当：大谷・田村・岸本)

TEL：0796-36-0395 FAX：0796-36-3684

email：nourinc_tajima@pref.hyogo.lg.jp

ホームページ：https://www.hyogo-suigi.jp/tajima/index.htm

令和5年度底びき漁期前調査結果 資料

1)調査の目的

底びき解禁前のハタハタ、アカガレイ、大型クラゲ等の分布、体長組成等に関し、情報の収集と提供を行う。

2)調査日時

令和5年8月17～18日(但馬沖)

令和5年8月21～23日(大山沖～隠岐北方)

3)調査海域

但馬沖:水深 180～350m海域

大山沖～隠岐北方:水深 180～240m海域(図1参照)

4)使用船舶

兵庫県 漁業調査船「たじま」(199トン)

5)調査内容

①トロール試験操業

図1に示した計18点において、底びき試験操業を実施。
使用漁具:着底トロール網、袋網16節、平均袖先間隔26.7m、網口高さ3.2m、曳網方法:3knot、30分(約1.5マイル)曳き。

②海洋観測

定点におけるASTDによる海底までの水温、塩分観測と、網に取り付けたセンサーによる海底水温の計測を実施。

③魚探反応の収録

トロール曳網時の魚探反応を収録。

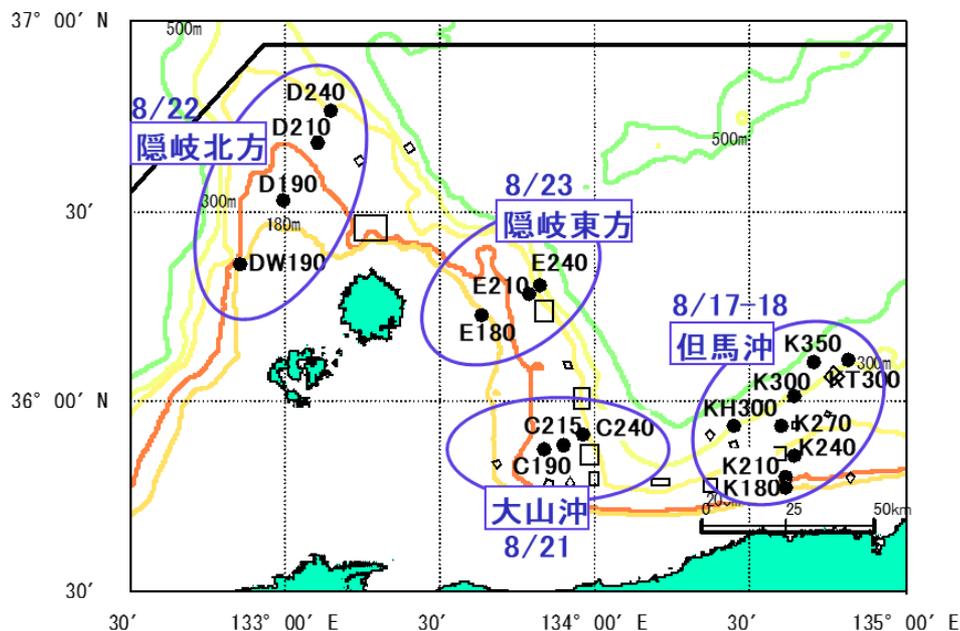


図1 調査海域図

表1 定点別魚種別入網状況(2023年)

月日	曳網開始時刻	エリア	操業点番号	平均曳網水深	海区番号	表面水温(℃)	魚種別入網重量(kg)							
							ハタハタ	アカガレイ (マガレイ)	ソウハチ (イテ)	ヒレグロ (ヤマ)	バイ類	エビ類	スルメイカ	大型 クラゲ
8/18	7:14	但馬 沖	K350	349	8086	26.9	0.2	9.5	0.0	1.4	0.0	28.4	0.0	0.0
8/17	18:18		KH300	305	8191	27.3	0.0	31.3	0.0	0.0	2.2	6.8	0.0	0.0
8/18	8:58		KT300	309	8086	26.7	0.2	70.4	0.0	0.7	3.1	10.7	0.7	0.0
"	5:28		K300	304	8089	26.9	0.1	27.2	0.0	0.5	2.7	3.9	0.0	0.0
8/17	15:58		K270	273	8097	26.7	0.0	51.7	0.0	7.2	5.3	4.2	0.5	0.0
"	14:04		K240	237	"	26.6	2.3	17.4	1.2	11.2	46.9	2.7	4.8	0.0
"	12:31		K210	212	8098	27.7	27.0	1.9	0.0	0.0	27.4	0.8	6.9	0.0
"	10:57		K180	185	"	27.9	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	4.5	0.0
8/21	12:48	大山 沖	C240	239	8291	29.2	17.4	1.1	0.0	1.5	14.7	0.2	4.6	0.0
"	14:45		C215	216	"	29.0	2.0	3.1	12.2	0.9	11.7	0.2	2.2	0.0
"	16:42		C190	192	8294	29.4	22.5	0.0	20.9	1.6	14.7	0.7	9.9	0.0
8/23	10:36	隠岐 東方	E240	242	8285	28.7	1.8	1.4	3.1	7.4	23.3	0.3	0.0	0.0
"	9:04		E210	209	"	28.7	41.2	5.1	17.7	3.9	10.7	0.1	1.5	0.0
"	7:03		E180	185	8288	29.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0
8/22	12:51	隠岐 北方	D240	233	8378	29.1	1.6	2.9	0.0	26.8	10.3	0.3	0.8	0.0
"	10:55		D210	204	8379	29.1	1.5	1.0	0.0	7.4	7.3	0.1	0.8	0.0
"	8:48		D190	187	8379	29.2	1.1	3.3	5.6	43.1	11.3	0.0	2.2	0.0
"	6:39		DW190	186	8481	28.9	7.2	0.5	5.5	1.8	18.9	0.0	2.2	0.0

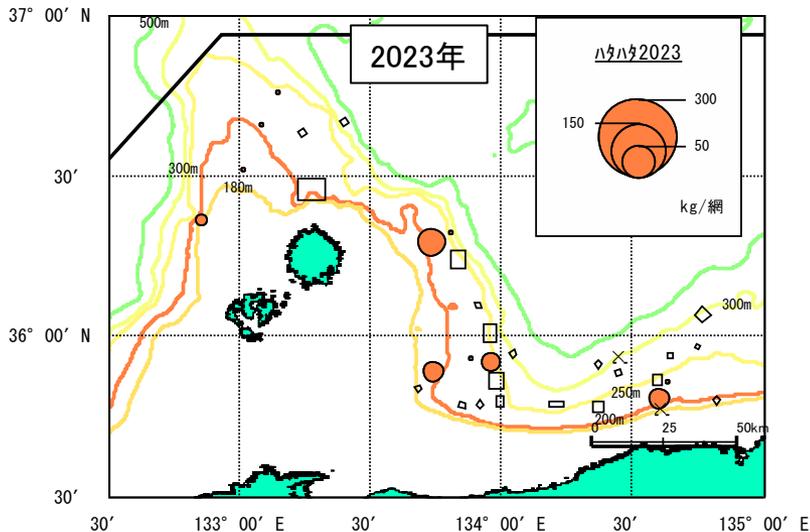


図2 ハタハタ入網重量の分布(kg/網)

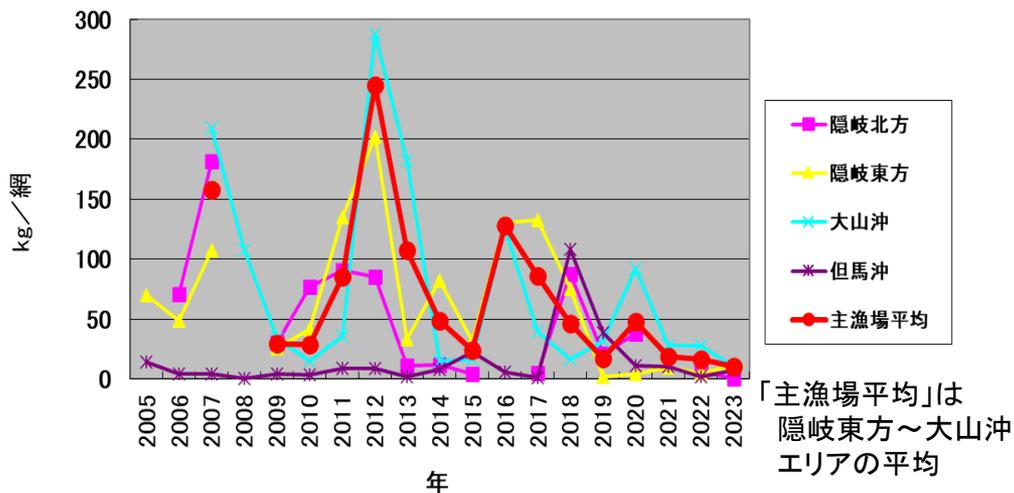


図3 エリア別 1 曳網当たりハタハタ入網重量
(180-240m定点、袖先間隔で補正)

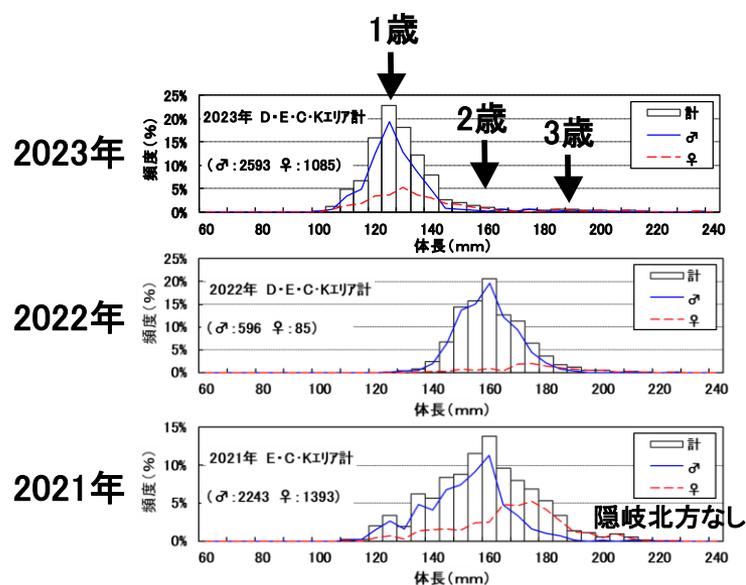


図4 近年のハタハタ体長組成
(隠岐北方～但馬沖)

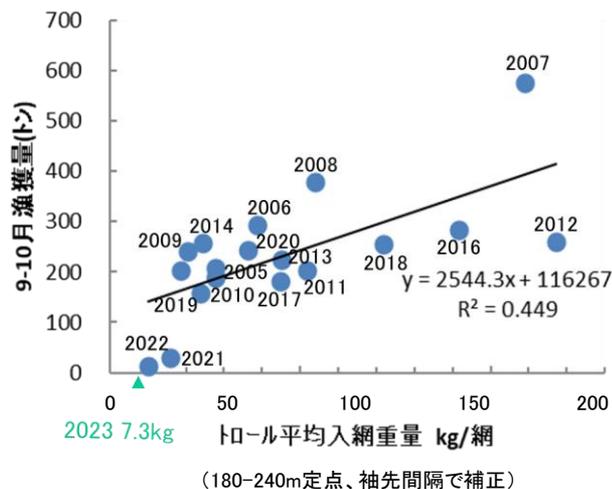


図5 調査1 曳網あたり入網重量と
9～10月のハタハタ漁獲量の関係
「平均入網重量」はデータのある全エリア平均

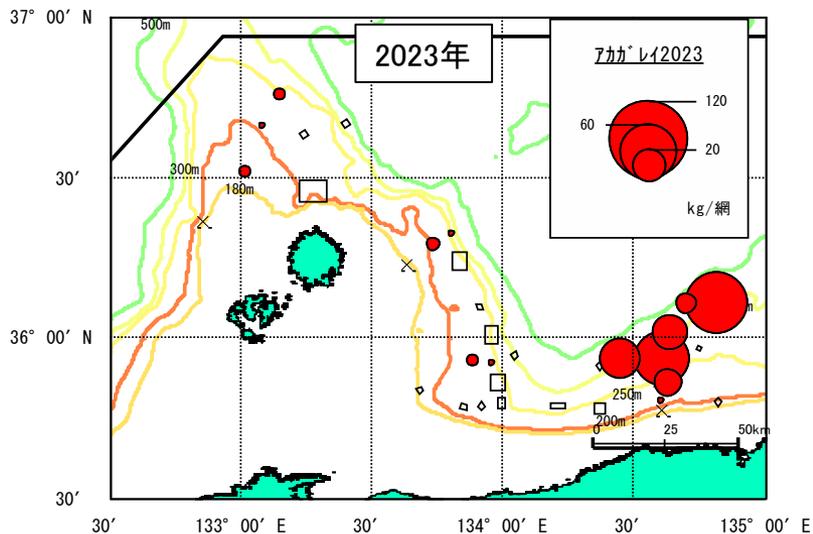


図6 アカガレイ入網重量の分布 (kg/網)

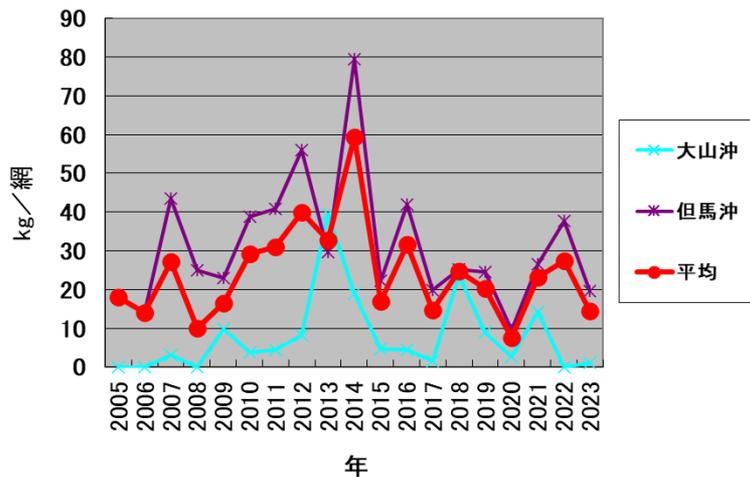


図7 エリア別 1 曳網当たりアカガレイ入網重量

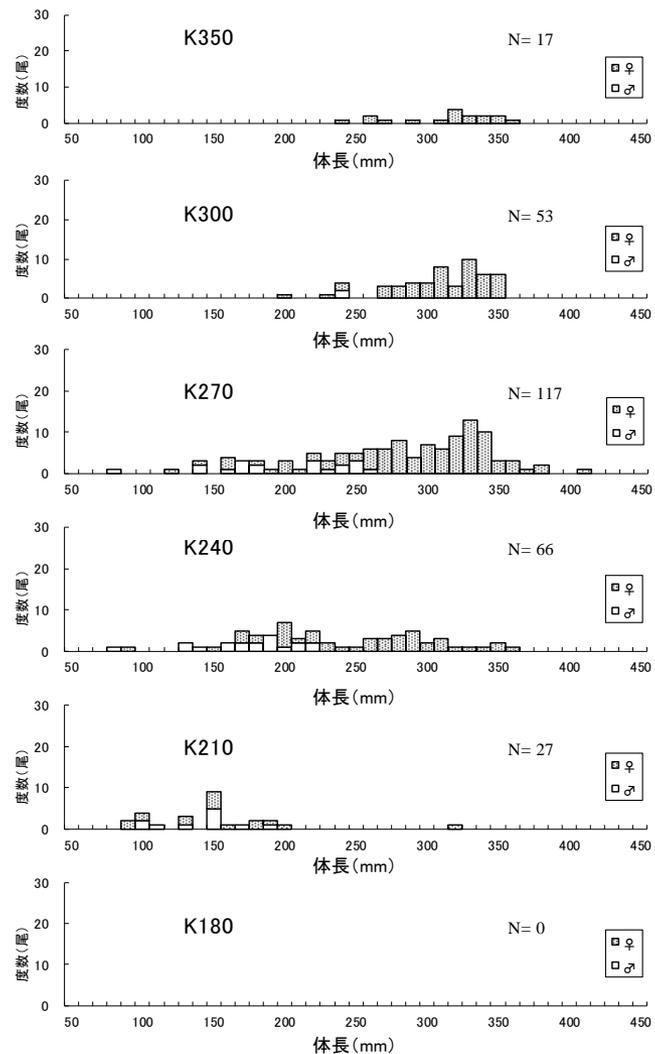


図8 定点別アカガレイ体長組成(香住沖)

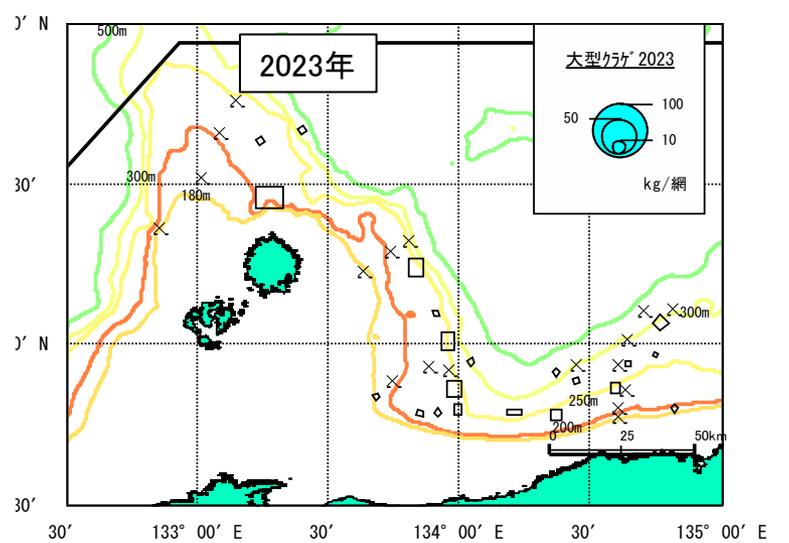
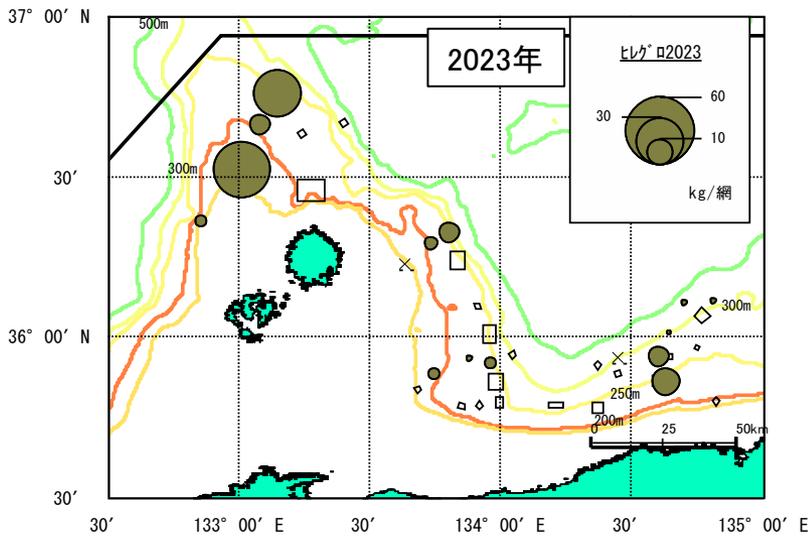
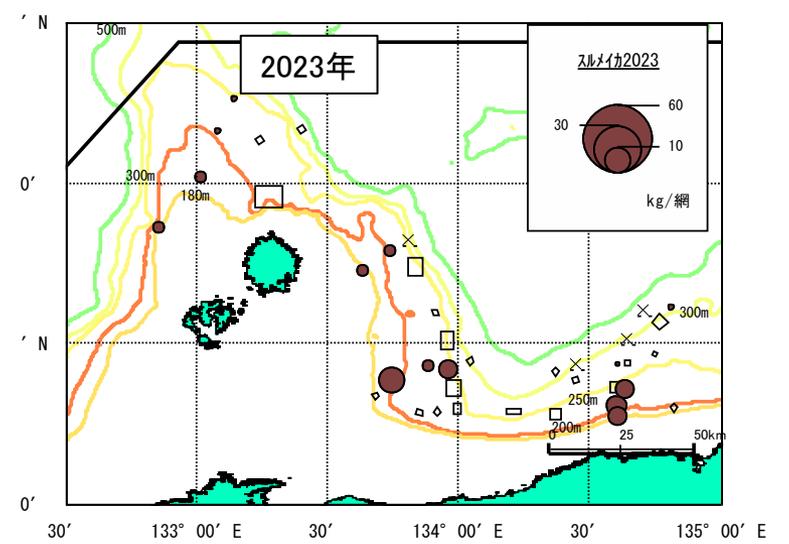
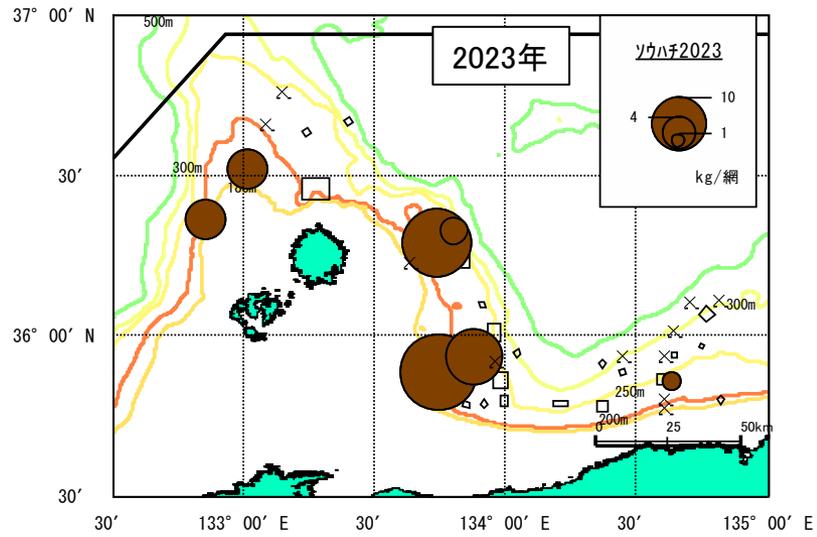


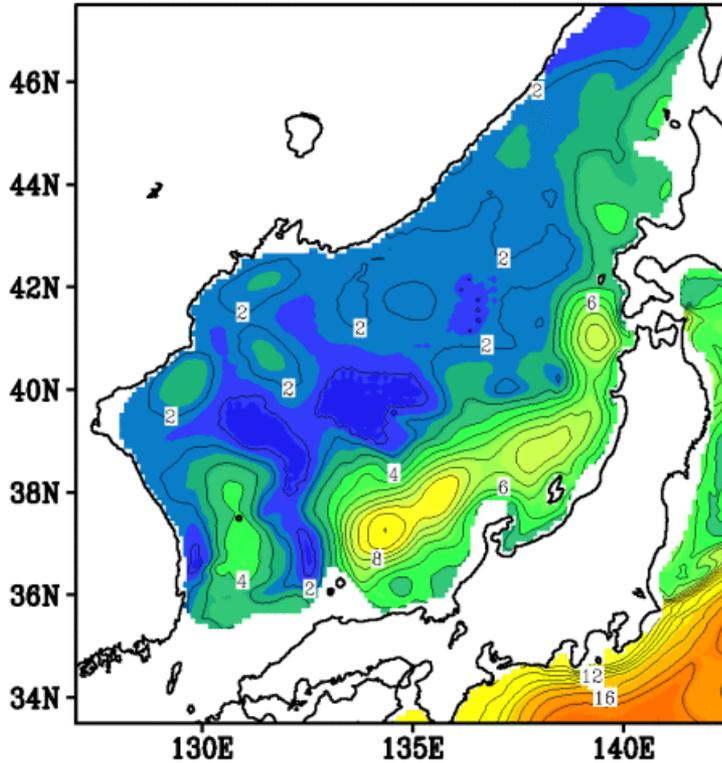
図9 その他主要魚種等の入網重量の分布(kg/網)

(過去)

(予報)

2022/09/01

FRA-ROMS II
Temperature[°C] (200m)



2023/09/01

FRA-ROMS II
Temperature[°C] (200m)

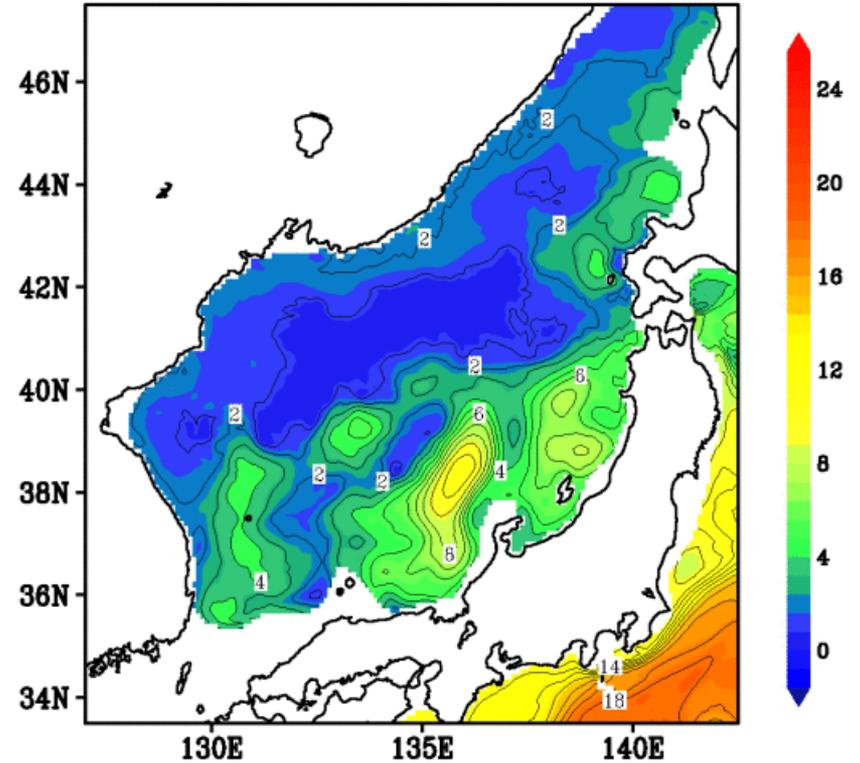


図10 水深200m層の水温分布

引用:FRA-ROMSII 改良版我が国周辺の海況予測システム
<https://fra-roms.fra.go.jp/fra-roms/> より